

# 桐林 塚原古墳群

残された古墳群の景観

古墳公園化や地域まるごと古墳博物館構想を推進中



つかばらふたごづか  
**塚原二子塚(1号)古墳** 前方後円墳 (市指定史跡)

塚原古墳群の盟主で5世紀後半の築造と考えられます。

墳丘長73m高さ6mを測り、埋葬型式は竪穴式石室と考えられます。

出土品には、円筒埴輪、朝顔形埴輪、形象埴輪などがあります。

## つかばら 塚原古墳群

塚原の台地上には、かつて16基の古墳が存在しました。前方後円墳の塚原二子塚古墳を盟主として、鏡塚古墳をはじめ3基の帆立貝型古墳と円墳があり、いずれも5世紀後半に造られたと考えられます。円墳の大半は盛り土が削られています。墳丘の形から階級差が考えられる古墳群です。

### 塚原二子塚古墳の頂上から見ることのできる古墳

- 内山塚古墳 (円墳)
- 鏡塚古墳 (帆立貝型)
- 塚原3号古墳 (帆立貝型)
- 黄金塚古墳 (円墳)
- 鏡塚古墳 (帆立貝型)

### 右の図にはないが眺望可能

- 兼清塚古墳
- 大塚古墳
- 蒜田古墳

## 塚原・金山古墳群

この一帯を古墳公園・博物館に

